

第3回日中トライボロジー先端フォーラム

The Third Advanced Forum on Tribology 2012, Nagoya

開催日時：2012年4月14日（土）～4月17日（火）

会場：名古屋大学工学部

主催：日本トライボロジー学会，名古屋大学

趣旨

近年、省エネ・省資源がますます重要になってきており、その中心となるトライボロジーは今後のキーテクノロジーとしてさらに重要性をましています。我が国のトライボロジーに関する技術水準は、先の第4回世界トライボロジー会議においても証明されたように世界をリードするに至っていると認識していますが、今後も日本がものづくりの分野において世界をリードしていくためには、トライボロジー技術のさらなる向上を図っていかなくてはなりません。

今回で3回目になりますが、世界のものづくりの中心に存在し、トライボロジー技術においても目覚ましい発展を遂げている中国のトライボロジー研究者に参加いただく技術フォーラムを企画しました。このフォーラムは、「日中間でハイレベルの技術交流会を実現したい」との日本と中国のトライボロジー学会の合意が実現したものです。すべての発表は招待講演とし、日本、中国共に各分野のエキスパートによる最先端の技術に関する講演を行っていただく予定です。日中のトライボロジー最先端に触れる貴重な機会と認識しています。

ここに本フォーラムの聴講者とフォーラムにおけるポスター展示、並びに企業展示を募集いたします。本フォーラムは1会場で開催し、参加者全員で討論を行う内容の充実したフォーラムを目指したく聴講者および企業展示も制限のある募集となりました。奮ってご参加のほどお願いいたします。

招待講演者 22名（日本12名，中国10名）

定員

①聴講者： 定員：10名（定員になり次第締切らせていただきます。）

参加費：正会員・名誉会員；¥25,000， 非会員；¥50,000

②ポスター展示： 定員：10名（定員になり次第締切らせていただきます。）

参加費：正会員・名誉会員；¥25,000， 非会員；¥50,000

③企業展示： 定員：15社

展示費用：1小間につき¥50,000（企業展示会社から1名の聴講が可能です。）

- ・ 1小間（幅110cm、奥行60cm），後方にポスター・パネル展示用ボードを設置します。
- ・ 複数小間のお申込みも可能です（追加費用は同額となります）。
- ・ OA電源の供給が可能です。

申し込み要領：（締め切り：2012年2月29日（水））

参加を希望される方および企業は、①所属・部署，②お名前，③連絡先（住所，TEL），④会員種別を明記の上，（社）日本トライボロジー学会事務局に e-mail（jast@tribology.jp），または FAX（03-3434-3556）でお申し込み下さい。（参加費は現地で徴収します。）

実行委員長

名古屋大学 梅原 徳次

問い合わせ先

The Third Advanced Forum on Tribology 2012, Nagoya 実行委員会

疋田 康弘（大豊工業 研究部）TEL: 0565-28-9285, E-mail: hikita@taihonet.co.jp